

フリースクール 七尾に2月開設

七尾市の旧高階小に移転する高階地区コミュニティセンターで、能登で初めてとなるフリースクールが開かれることになった。金沢市の民間教育団体が県内では初めての出張形式で開設を計画しており、来年2月から毎月1回開く。廃校舎を活用し、不登校などの児童生徒に交流の場を提供する。

能登初、旧高階小で毎月1回

不登校児らに交流の場

出張形式、金沢の教育団体

出張フリースクールを開設するのは教育団体の一般社団法人「LYHTY（リュフト）」。「金沢市山の上町で、フリースクール「IRORI（イロリ）」、同市諸江町で児童発達支援・放課後デイサービス「ともしびの家」を運営している。

7～12月に旧高階小の近くにある現在の高階地区コミュニティセンターで月1回のフリースクールを試験的に開催し、地域でのニーズを探った。毎回参加人数は10人前後で、七尾市に加え、輪島市や志賀町からの参加者も見られた。

県内でフリースクールがあるのは金沢や近郊のみで、能登地区の保護者から開設を求める声が増えたことから、来月に旧高階小に移転する同地区コミュニティセンターで開くことにした。

スクールでは、科学実験などを行うほか、バーベキュー大会やクリスマス会など季節に合わせたイベントも催す。パーティーションで仕切られたスペースも設け、悩み事など

を相談できるようにする。交流を広げるだけでなく、児童生徒の悩みに寄り添う態勢も整える。

フリースクールは来年2月から月末の土曜日の午後1時

では、全国に474の施設が確認されている。県教委は18年度の時点で県内では5施設を把握している。

フリースクール 不登校の児童生徒らに対し、学習活動や教育相談、体験活動などを行う民間の施設。2015年度の文部科学省の調査



試験的に開かれた出張フリースクール＝七尾市の高階地区コミュニティセンター（リュフト提供）

4時に開かれ、出入りは自由とする。佐々木健治代表理事は「1カ月に1回と少ない機会ではあるが、学校に行きたくても行けない子を救い、社会認知してもらえよう」と新しい風を吹き込みたい」と開設の意義を強調した。